



各 位

平成 19 年 3 月 30 日

会 社 名 三 晃 金 属 工 業 株 式 会 社
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 吉 田 伸 彦
(コード番号：1972 東証・大証 第 1 部)
問 合 せ 先 経 理 部 長 田 村 忠 男
(TEL：03 - 5446 - 5601)

平成 19 年 3 月期 通期業績予想ならびに期末配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 18 年 10 月 27 日の中間決算発表時に公表した平成 19 年 3 月期通期（平成 18 年 4 月 1 日～平成 19 年 3 月 31 日）業績予想の修正について下記の通りお知らせいたします。

また、本日開催の取締役会において、1 株当たりの期末配当予想について、下記のとおり修正することを決議いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成 19 年 3 月期 通期業績予想数値の修正（平成 18 年 4 月 1 日～平成 19 年 3 月 31 日） (単位：百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A)	35,700	540	260
今回修正予想 (B)	35,500	660	310
増減額 (B - A)	200	120	50
増減率 (%)	0.6%	22.2%	19.2%
前期（平成 18 年 3 月期）実績	34,489	484	239

2. 修正の理由

当下半期における経営環境については、原材料価格上昇・受注競合激化の一方、旺盛な民間設備投資に支えられて、需要は堅調に推移致しました。その中で当社は、受注価格の改善および工事品質の確保と工事コストの低減に全社一丸となって取り組んでまいりました。結果、前回予想(平成 18 年 10 月 27 日公表)に対し、売上高は若干減少(前回予想比 200 百万円減少)の見通しとなりましたものの、経常利益は前回予想比 120 百万円の増加、当期利益は前回予想比 50 百万円の増加見通しとなりました。

3. 平成 19 年 3 月期 期末配当予想の修正

(1) 期末配当予想の修正の理由

期末配当金につきましては、上記業績予想の修正通り、経常利益、当期純利益ともに前回予想を上回る見通しが立ったことにより、株主の皆様方に対し、適正な利益還元観点から前回予想に 1 円増配して 1 株当たり 3 円の配当を行う予定であります。

(2) 修正の内容

基準日	1 株当たりの配当金 (円)		
	中間期末	期末	年間
前回発表予想	-	2.0	2.0
今回修正予想	-	3.0	3.0
前期（平成 18 年 3 月期）実績	-	2.0	2.0

(注) 上記の予想は、現時点で入手された情報に基づくものであり、今後様々な要因により予想と異なる結果となる可能性があります。

以 上